

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



2016/08/21

あさひこども環境教室も今年で三年目、子供達にとではよい学習機会です。
なかなかスーパーの中には観ることは出来ないので、小学校注にこそは絶対の多々ミナノの時期です。
た、参加人数が少なくなるものな、残念です。
何とか集めてきました。
お母さんも送って来てくれました。

あさひこども環境教室
スタートです。
平成28年度

環境ワークショップを
もってスタートです。

右側の教室は、どのくらい古紙が使われているかを表しているのクラフト封筒。

水や空気を汚さない環境を改善する商品に注目です。ネオレソール FSCマーク
正しく管理された森林資源も満たして木材や商品に活かれます。ノート再生紙使用マーク
100%古紙利用率を向上させ利用促進を目指してまいります。

環境ヘルとは、Eコマース



2016/08/21



2016/08/21

「アゴのまじり長えりきした。真剣に聞いており、これからはじまる教室は面白いかな。環境の中での一番大切な日常のことです。文章を書くことも書くもの、紙、それに食べるものの皿、紙コップ、ほんとの品物が環境に良いものです。ピコはその環境を取り入れてる、すばらしい会社です。」

ゴミの計量体験 環境を学ぶとは地球を守ることに尽きる



2016/08/21

ハンクマートで、ゴミ箱の処理と、いかにゴミを出さないかを分別しながら、ゴミ減量に努力してまいります。



2016/08/21